

『長崎の表玄関・中島川を知り隊』

5班

桜馬場中学校の石碑 → ^{もやし}毛為之屋 → かっぱの伝説 → 麴屋

～行った場所～



丸川公園 ← めがね橋 ← 凧屋 ← 諏訪小学校

●●白いカステラ●●

カステラは「ポルトガル」から伝わった南蛮菓子です。伝わったものを日本人好みにしたり、作り方を変えたりして、長方形の現在のカステラの形になりました。

昔、長崎ではパンのことを「白いカステラ」といっていました。この頃、パンが長崎に伝わって、主食がパンになるほど、人々に大きな影響を与えました。

ミルクセーキ

ミルクセーキは20世紀初頭にアメリカで考案されました。「長崎ミルクセーキ」は、大正末期～昭和初期の長崎市OPENした喫茶店で生まれたアイスデザートです。当時の夏の猛暑をしのぎやすくする一品をと、砕いた氷を入れたミルクセーキを作ったのが始まりと言われています。

長崎のミルクセーキは「食べるミルクセーキと呼ばれています。

ラムネ

古田勝吉ラムネ(手引ラムネ)のラベルの手を繋いでいる意味は、作られた年がは明治10年(1877年)～明治13年(1880年)頃に作られており、この当時は、戦争が起こっており手引ラムネを作った初代・古田勝次さんが【みんなが仲良く手をつないで、みんなで仲良くラムネを飲んで笑顔になってください】という、意味を込めて作りました。

金平糖

金平糖は1546年にポルトガルからもたらされた

お菓子の一つであり、中でも美しく人々の目を引いたお菓子だったそうです。

当時はとても珍しく、貴族や高級武士しか食べられていませんでした。貴重な品とされ、製造方法は秘密とされていました。金平糖にはレシピがなく五感を使いながら体で覚えていき、金平糖が作れるようになるのは約20年かかると言われています。

Q,ラムネは何の言葉がなまってできた言葉でしょう？

1,レモネード

2,コーラ

3,メロンソーダ

A, 答え

#Lemonade

1, レモネード

#Lemonade

END

#NAGASAKI